

02 特集1_驚くべき奇蹟

神は使徒パウロの手によって驚くべき奇蹟を行わ
れ、イエスが救い主であることを確かに証しするよ
うされた。聖靈のみわざは今日もとどまることなく
全世界に現れている。

04 特集2_虹

虹とマンミニの歴史

神の約束のしるし「虹」、本・支教会および各種行事
や宣教地に現れたさまざまな形の虹をフォトギャラリ
ーで紹介する。

06 特集3_教会へのみことば

七つの教会の教訓

使徒ヨハネによって記された「七つの教会」へのみ
ことばは、現代の教会と聖徒たちにとって大いに教訓と
なり、理想的な教会像を発見する助けになるだろう

08 スペシャル

イエロク牧師、最も影響力あるキリスト教指導者10人に
ロシア語圏最大のキリスト教ポータルサイト「イン・ビ
クトリー」とその英語版「クリスチヤン・テレグラフ」は、
2010年最も影響力あるキリスト教指導者の一人に堂
会長イエロク牧師を選定した。

万民ニュース

第100号 2011年 2月 27日(特集号)

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042
www.manmin.org/Japanese

空を綾どる不思議な虹を見たでしょうか？ 神の愛と契約が感じられる美しい虹



2011年1月27日午前9時30分から10時30分の間、ムアン万民教会の甘い水の泉(全羅南道ムアン郡ヘジ面153番地)上空に丸い虹やその他の不思議な虹が複合的に現れた(撮影キム・セレムNikon D80、Fisheye 10.5mm、1/500、f/11、ISO 200、20110127_093433)。

2011年1月27日午前9時30分頃、出エジプト記15章にあるみわざが再現されたムアンの甘い水の泉(3面参照)に不思議な虹が現れた。この虹は1時間以上、空を綾どった。太陽を中心に丸い虹とその円周の両側にダイヤモンドを始めたような二つの光、その光から出たもう一つの大きな丸い虹がある。また、12時方向に鳩の翼のような虹がのついて、その外を取り巻く半分の丸い虹、その上に扇のような鮮やかな逆さ虹が接している複合的な形だ。

一般に虹は、大気中にある水滴や氷の結晶が陽光などに反射、屈折または

干渉されて現れる光現象である。これに反して、万民教会の聖徒たちが見ている虹は、特別な時に合わせて現れるので、神の愛と契約のしるしである霊的な虹だとわかる。

このような虹が本教会はもちろん、国内外の支教会の上空と海外連合聖会、牧会者セミナー、ハンカチ集会など、神の喜ばれる行事や宣教が行われる現場に、数えきれないほど現れている。

ヨハネの黙示録4章3節に「その方は、碧玉や赤めのうのように見え、その御座の回りには、緑玉のように見える虹があつた。」と記されている。人との間で重

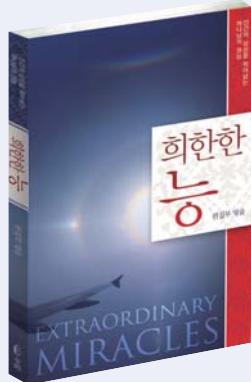
大な約束をするとき、指輪のようなしるしを与えるように、神もその御座を取り巻いている虹を、約束のしるしとして見せてくださるのだ。

1998年5月15日、万民中央教会の上空に太陽を取り巻く丸い虹が現れて以来、国内外の聖徒たちは14年間、不思議な虹を随時目撃している。2000年からは、海外の連合聖会へ向かう宣教チームが乗った飛行機を取り巻く二重、三重、四重の丸い虹がかかった。これとともに直線の虹、対称虹、非対称虹、K字虹など多様



な形が見られる。時にはいくつかの虹を合わせたような不思議な虹が現われている。このような霊的な虹を見て、聖徒たちは信仰が堅くなり、靈の空間があることがわかって、新しいエルサレムへの望みが切になつた(関連記事4、5面)。

聖書に現れた「驚くべき奇蹟」



「神はパウロの手によって
驚くべき奇蹟を行われた。
パウロの身に着けている
手ぬぐいや前掛けをはずして
病人に当てると、その病気は
去り、悪霊は出て行った。」
(使徒19:11-12)

1世紀中葉、ローマの4大都市の一つで小アジアの中心地エペソに、炎のような聖霊のみわざが起きた。使徒パウロが福音を伝えている間、神が彼の手によって驚くべき奇蹟を行われたのである。彼を神だと思うほど人間の想像を超える神の力が現れて、まことの神とイエス・キリストを広く証しすることができた。

エペソはローマの政治・ギリシア文化の中心地なので、その地を福音化すれば影響が大きい。その分、福音宣教をさらに強力に進めるための奇蹟が必要だった。それだけでなく、エペソではアルテミス女神を崇めるなどの偶像礼拝が氾濫して、いろいろな呪術的な行為が盛んだった。このようなところに福音を伝えるためには、人々が見てきた偽りの魔術や悪い霊のしわざと次元の違う、驚くべき神の力あるわざが必ず伴わなければならなかった(ローマ15:19)。

使徒パウロは第3次伝道旅行中、エペソにとどまってユダヤ人の会堂で3か月間、福音を宣べ伝えた。しかし、ある者たちが心をかたくなにして聞き入れず、会衆の前でこの道をののしったので、その後には2年間、ツラノで福音を伝える。その時、彼が着けていた手ぬぐいや前掛けを病人に当てる、病気は去り、悪霊は出て行った。この知らせはあつという間にエペソ全域はもちろん、アジア全体に広がって、多くのユダヤ人とギリシャ人がイエス・キリストを信じるようになった。

使徒パウロがこのように驚くべき奇蹟を現せた秘訣は何だろうか?

私たちは聖書にその答えが探せる。聖なる者となることは、私たちに向けられた神のみこころである(レビ11:45、第一セラニケ4:3、第一ペテロ1:16)。聖なる神のまことの子どもとされれば、求める者に神が下さる愛のプレゼントがある。それが神の力だ。

〈詩篇62:11〉に「神は、一度告げられた。二度、私はそれを聞いた。力は、神のものであることを。」とあるとおり、力はただ神のものであり、決して敵である悪

魔・サタンは神の力を行うことはできない。神がその愛する人を通して働かれる力あるわざは、多くの魂を救いに導いて、神に栄光を歸させる。

〈使徒の働き2章22節〉にあるとおり、イエス様が力あるわざと不思議としたしを行われたことは、ご自分が神の御子で救い主であることを立証することによって、多くの人が信じて救われるようになるためだ。また、神はモーセのようにご自分の心にかなう人々を起こして(申命記18:18)、みこころを伝えて愛と神の力を現すようされ、ご自身が生きておられるることを確かに証しされる。聖書を見れば、神の力を行った人々はその心に悪がなく、神の命じられることに条件をつけず「アーメン」と聞き従ったことがわかる。

たとえ執事でも、ピリオドステパンのようないいに心が聖められてみこころにかなう器ならば、神が力を授けてみわざを現わされた。使徒パウロは新約聖書に出てくる人物の中で、イエス様の次に大きい神の力を行った人である。今日も、誰でも聖められてみことばにただ「アーメン」と聞き従う人ならば、神がしるしはもちろん、不思議と驚くべき奇蹟、奇しいわざをその人の手によって行われ、ともにおられる。

もちろん、完全に神の力を行おうとするなら、神にこの上なく喜ばれる、キリストの信仰を持たなければならない。まだこの次元に至っていないくても、聖められた段階に入つてその心が変わらない人には、神が力あるわざを現してくださる。これに火のような祈りを積むほど、より大きいわざが現れる。

まだ聖められていなくて、自分では神の力を行うほどでなくとも、神の人の祈りを信仰によって受けると、その人も神のみわざを行うことができる。イエス様がこの地上で働かれていた間、弟子たちに握手して遣わされたとき、彼らにもしるしが伴つたのと同じことである(マタイ10:1)。だが、このようなことは持続的でない。ただ聖められて神の力を受けてこそ(使徒1:8)、持続的にみわざが伴う。

現在も同じように現れるしと不思

議、驚くべき奇蹟と奇しいみわざ

神の力は、それを行う人がどれほどみこころにかなっているのかにより、それぞれ違う形で現れる。神の力の一段階は、各種の病気を聖霊の火で焼き尽くす段階である。これはいやしの賜物とは違う。神の力の二段階は、闇の勢力を退け、からだを離れたばかりの靈と魂を、神の摂理にあって呼び戻すことができる。神の力の三段階は、すべての種類のしとともに創造のみわざが現れる。神の力の四段階は、天気を動かす不思議が現れて、無生物も命じるまさに聞き従うみわざが従う。

このように神の力を行う人のほうで器が備えられたほど、神の力が変わってくる。いくら神が力を授けられても、備えられた器の限界の中だけで働かれる。神の力の四段階以上の次元もある。ここからはどんな限界もないし、人間の想像を超えるみわざが現れる。たとえば、いちいち手を置かず、説教後に講壇で祈つただけなのに、同時に数千、数万人に神の力が現れるのだ。これだけでなく、以前と比べられない数多くの不思議が伴い、写真や名前の上に手を置いて祈つても、時間と空間を超えてみわざが現れるなど、靈の空間を活用したみわざが無数に起きている。

全知全能の神、いやす主を信じて奇蹟を伝える医師たち

今日、クリスチャンさえも奇蹟は起こらないと思っているのが現実だ。しかも医師は医学的知識と経験を信じる傾向が強いので、神に頼っていやされるという事実をあまり受け入れない。このような現実の前に、イ・ジェロク牧師は神のいやしのみわざを生き生きと証しながら、医学の力を超えた「ディバイン・ヒーリング」(神によるいやし)を叫んでいる。

「神様は信仰で求める人々のために、きのうもきょうも、同じように働かれます。ただ神様だけが人の限界を超えて、すべての不可能なことを可能にされます。」イ牧師の言葉どおり、神は数多くの集会を通して、驚くべき奇蹟を見せ



Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



MANMIN TV
Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.manmintv.org
e-mail: info@manmintv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese

万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・ゲンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区クロ3洞235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

いろいろな病気をいやして、驚くべき奇蹟を現した使徒パウロ…。
彼は大きい神の力で生ける神とイエス・キリストを証した。
神の力が臨めば、しるしと不思議が伴い、
神の力の次元に応じて驚くべき奇蹟と奇しいみわざも現れる。
このような神の力の次元に入るためには火のように祈って
悪はどんな悪でも避けて、数えきれない祈りを積まなければならない。



毎年、WCDNは世界のクリスチヤン医師を集めて学会を開いている。これまでにインド、フィリピン、マイアミ、ノルウェー、ウクライナ、イタリアでいやしの事例により生ける神を証した。

られた。精神的、肉体的な病気で苦しんでいた数多くの人が、イエス・キリストの御名によって彼が祈ると、完全にいやされて神に栄光を帰した。

このように神はその心にかなう者に大きい力を授けて、その力で多くの人を感化させる。その実の一つがWCDN(World Christian Doctors Network、世界キリスト教医師ネットワーク)だ。多くの医療従事者が創造主の神が行われる奇蹟を確認した。彼らは世界各地で起きているいやしのみわざについての証拠を収集・分析して、生ける神を伝えるためにこの団体を結成した。

学会に参加した医師たちは世界の

あちこちで起きているいやしの奇蹟を見て、感嘆の声を発した。神の御手によつていやされた科学的な資料は、神の力を確実に裏づけており、これを見た世界各国の医師たちは口をそろえて告白する。神はいやす主であられ、自分はその道具にすぎないと。

神のものである力は敵である悪魔が決してまねできない

もし誰かが神だけのものであるこの力を行つたら、その人は明らかに神に属する人である。たとえ神の力を行つているように仕組んだとしても、結局は真実が明らかにされる。神の力は良い

実を結び、魂を救いに至らせて神に

栄光を帰すが、偽りの力は人々を惑わし、死に至らせる。また、個人の利益を求めるなり、自分が栄光を受けようしたりするからである。

ある者は、聖書に敵である悪魔もそのような力を行うという記述があると言う。たとえば、くマタイの福音書24章24節に「にせキリスト、にせ預言者たちが現れて、できれば選民をも惑わそうとして、大きななしや不思議なことをして見せます。」とあると言うのだ。ここで「大きななしや不思議なこと」とは、トリックや悪い靈の力を借りて現す次元を言うのであって、神の力によってではない。敵である悪魔は靈の存在なので、人よりはるかに飛び抜けた力を持っていて、人々を惑わし、神に立ち向かわせて罪を犯させる。しかし、神だけが行われる力、すなわち、人類の生死禍福と歴史をつかさどって、ことばで無から有を創造するみわざは決してまねができない。

神のこの力は、創造のみわざの他にも、命をつかさどるみわざ、時間と空間を超えるみわざ、靈の空間を活用するみわざなどがある。聖書に記された創造主の神の力は、きのうもきょうも変わらず現れていて、万民中央教会にも絶えず現れている。

-『驚くべき奇蹟』より-



聖書上のみわざが再現された奇蹟の現場

2000年3月、神はムアン海岸の苦い塩水が甘い水に変えられる創造のみわざを施してくださいました。イ・ジェロク牧師の時間と空間を超えた祈りを通して、飲めるように変わったこのムアンの甘い水は、2007年10月、アメリカFDA(食品医薬品局)の検査結果、ミネラル豊富な良質の水と判定されました。それだけでなく、これを信仰によって飲んでいる人は誰も、いっしょに病気がいやれ、枯れた木が生き返り、心の願いまで答えられて神に栄光を帰している。



Click Bible

不思議: 天気と気象を動かす神のみわざのことを言う。たとえば、雲を動かすことや、雨を降らせたり、降つていた雨をやませたりさせることなどである。また、台風の進路を変えたり消滅させたり、虹が現れたりもする。

しるし: 見えない人の目が見え、話せない人が話を聞いて、聞こえない耳が聞こえて、歩けない人が立ちあがり、短い脚が長くなり、小児マヒや脳性マヒが正常になるなどのみわざのことを言う。生まれつきの奇形、または体の障害があたり、完全に退化した部分が正常になり、折れた骨がついて、なかった骨ができる、切れた筋がついたりもする。

驚くべき奇蹟: パウロの身に着けている手ぬぐいや前掛けをはずして病人に当てる。その病気は去り、悪霊は出て行ったようなみわざのことである(使徒19:11-12)。

奇しいみわざ: エリヤが大雨を降らせて、イスラエルに臨んだ三年半の日照りを終わらせたこと(第一列王18:41-45)、モーセが杖で岩を打って、水がわき出るようにしたこと(民数記20:10-11)などがある。

創造のみわざ: イエス様が水をぶどう酒に変えられたこと(ヨハネ2章)、ツラファテのやもめがエリヤの言

葉に聞き從って祝福されたこと(第一列王17章)、モーセの信仰と従順によってマラの苦い水が甘い水になったこと(出エジプト15:22-25)などがこれに属する。2000年3月5日、イ・ジェロク牧師の祈りで海の苦い塩水が甘い水に変わった。この奇蹟の現場がまさにムアンの甘い水の泉だ。

命をつかさどるみわざ: 事故や病氣ですでに神経が麻痺して細胞組織が死んでも、神の力によって再生される。また、がん、エイズ、結核などの病気も、聖霊の火が病原菌やウイルスを焼き尽くせば病気はいやされ、損傷した組織は再生される。

時間と空間を超えるみわざ: マタイの福音書8章には、イエス様がおとばだけで命じられても、しもべの中風が治ることを信じた百人隊長が答えられる記述がある。これは、百人隊長がイエス様に全き信仰を見せて、時間と空間を超えたみわざが現れたのである。

靈の空間を活用するみわざ: 神は心にいたがるまま、時間を伸ばすことも、縮めることも、止めることもできない。このような靈の空間を活用すれば、気候が調節できて、干ばつと洪水、火山噴火や地震などの自然災害が防げる。

→ 日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- ・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>
- ・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上ヶ丘 1-916
T) 052-774-8874
- ・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771
- ・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅浜町 4-41
T) 0977-23-8980

- ・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>
- ・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652
- ・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

- ・イエス・キリスト川崎万民教会
〒270-0818 神奈川県川崎市崎陽区中瀬2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-200-7990
- ・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市佐賀 4343
T) 0263-57-0003
- ・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市宇上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>
- ・岡山万民教会
〒718-0005 岡山県新見市上市56フランコーポル
T) 0867-72-7276

- ・イエス・キリスト八千代万民教会
〒276-0045 千葉県八千代市大和田 670
T) 047-483-3587
- ・イエス・キリスト鉢田万民教会
〒311-2102 茨城県鉢田市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177
- ・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740
- ・横浜鶴見福音教会(協力)
〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野谷町 3-104-4
T) 045-521-5843

虹とマンミニ

その方は、碧玉や赤めのうのように見え、その御座の回りに

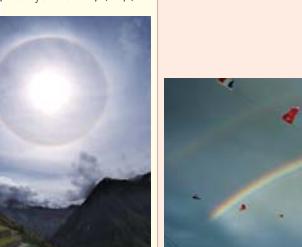
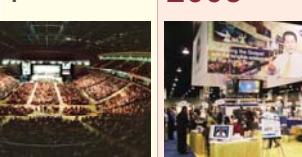
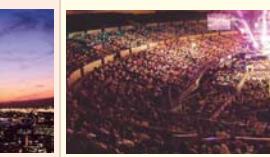
「七色の虹を見れば、神様の御座を取り巻い」



ミンの歴史

ヨリには、緑玉のように見える虹があった。(ヨハネの黙示録4:3)

いた虹が思われて、天国の望みがあふれます」

				
2005.8.20. 万民中央教会 Nikon D2X, 1/160, ISO 100	2006.2.21. コンゴ連合大聖会宣教チーム搭乗の飛行機より Nikon D2X, Fisheye 10.5mm, 1/250, f/11, ISO 100	2007.5.21. 万民中央教会 Nikon D2X, Fisheye 10.5mm, 1/1000, f/14, ISO 100	2008.1.13. 万民中央教会 Nikon D2X, Fisheye 10.5mm, 1/250, f/8, ISO 100	2010.4.14. 万民中央教会 Nikon D2X, Fisheye 10.5mm, 1/1000, f/13, ISO 200
				
大聖会宣教チームが泊まった Fisheye 10.5mm, 1/60, f/3.5	2006.11.7. 日本でのGCN受信設備設置時 Nikon D2X, Fisheye 10.5mm, 1/250, f/11, ISO 100	2008.2.19. イスラエル4次宣教テルアビブ Nikon D2X, Fisheye 10.5mm, 1/160, f/7.1, ISO 100	2009.5.14. 万民中央教会 Nikon D2X, Fisheye 10.5mm, 1/1600, f/10, ISO 100	2010.9.12. タイ・チャンナイ万民教会宣教地訪問 Samsung Digimax i6 PMP, 1/250, f/3.5, ISO 50
				
大聖会出張(マチュピチュ) Fisheye 10.5mm,	2006.11.10. ケニア・ナイロビ万民教会(創立6周年) Nikon D70, 15-31mm, 1/200, f/7.1, ISO 200	2007.9.3. インドネリア・マンミニ宣教センター Canon EOS Kiss Digital X, 17-50mm, 1/1000, f/16, ISO 100	2008.4.8. タンザニア宣教(牧会者セミナー) Nikon D80, 18-70mm, 1/1000, f/4.5, ISO 400	2010.12.7. 万民中央教会 Canon EOS 5D Mark II, Sigma 12-24mm, 1/800, f/16, ISO 200
4	2005	2006	2007	2008
				
1合大聖会	2月マンミニ・テレビNRB参加	2月コンゴ連合大聖会	12月イスラエル宣教(ベツレヘム)	イスラエル宣教(テルアビブ)
				
垂合大聖会	10月GCN閉局	2月コンゴ民主共和国大統領との歓談	10月スーガン・ハンカチ集会	9月イスラエル連合聖会(エルサレム)
				
大統領と歓談	10月GCN電波初送出	7月ニューヨーク連合大聖会		10月エストニア連合聖会宣教チームの公演

七つの教会の教訓



イ・ジェロク牧師

-イエス・キリスト連合聖潔教団・総会長

-（社）キリスト教世界リバーバル宣教協議会・常任総裁

-（社）国会を愛する国のために祈祷会総連合会・共同総裁

-世界キリスト教放送ネットワーク(GCN)理事長

-世界クリスチヤン医師ネットワーク(WCDN)理事長

-マンミン国際神学校(MIS)理事長

-連合聖潔神学校・理事長

-牧会学博士、名誉神学博士

-万民中央教会・主任牧師

-キリスト教放送、極東放送などで放送説教

-朝鮮日報、中央日報、東亜日報、韓国日報、ソウル新聞、ハンギョレ新聞、京郷新聞、文化日報、韓国経済新聞、コリアヘラルド、時事ニュース、クリスチヤン新聞などに信仰コラムを定期的に掲載

-アメリカ(ニューヨーク、ワシントン、ボルティモア、メリーランド、ロサンゼルス、ハワイ)、日本(名古屋、飯田、信州)、インド、パキスタン、フィリピン、アルゼンチン、ホンジュラス、ロシア、ドイツ、ベルギー、ウガanda、コンゴ、イスラエル、エストニアなどで連合大聖会を導く

イエス・キリストが天に上げられた後、弟子と聖徒たちはエルサレムを離れないで祈りに務めていました。すると彼らに炎のような聖霊が臨み、その時から使徒ペテロを中心に、エルサレムに教会が形成されました。アンテオケにも教会が建てられて、使徒パウロを中心に異邦人宣教が活発になりました。これはイエス様が「しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」(使徒1:8)と言われたとおりになつたのです。

しかし、教会が成長するにつれて、使徒の働き2章にある初代教会の姿は変わり始めました。今日、神を信じていると言ひながらも、初めの愛を失って信仰が停滞していたり、なまぬるい信仰を持っている人がどれほど多いでしょうか。神を完全に信じられて、イエス・キリストを認めないし、聖霊のみわざを否定する人も多いです。日が経つにつれて、いっしょに集まることをやめたり、世と妥協する教会が増えているのが現実です。このような教会に向けて下さったみことばが、まさにヨハネの黙示録2-3章にある「七つの教会」です。

1.七つの教会の靈的な意味

七つの教会へのみことばはイエス様の十二弟子の一人、使徒ヨハネによって記されました。彼は福音を伝えているうち沸騰した油の釜に投げ込まれましたが、神の摂理にあって死なないで、黙示を受けようになったのです。

「そこで、あなたの見た事、今ある事、この後に起る事を書きし。わたしの右の手の中に見えた七つの星と、七つの金の燭台について、その秘められた意味を言えば、七つの星は七つの教会の御使いたち、七つの燭台は七つの教会である。」(黙示録1:19-20)

聖書にある「七」という数字は完全を意味するので、「七つの教会」とはすべての教会の総称です。単に初代教会以後、小アジアに建てられたエベソ、スマルナ、ペレガモ、テアテラ、サルデス、フィラデルフィヤ、ラオデキヤにある教会に限られていませんが、聖霊時代に建てられたすべての教会のことです。したがって、七つの教会へのみことばは、神を信じる聖徒一人一人の信仰を顧みて、教会を正しく建てるための道案内と言えます。それだけでなく、すべての教会にとつて目標のようなみことばであり、新・旧約にある神のみことばを総合して教訓を与えるメッセージもあります。また、主が喜ばれる教会を建て上げるための核心的な指標と言えるほど、とても重要な内容が込められています。

2.七つの教会の特徴

1)初めの愛から離れてしまったと非難された「エベソにある教会」(黙示録2:1-7)

神はエベソにある教会の聖徒がみことばを守り行うために労苦と忍耐をし、悪い者たちをがまんすることができます、使徒と自称しているが実はそうでない者たちをためして、その偽りを見抜いたこと、そしてよく忍耐して、主の名のために耐え忍び、疲れたことがなかったことをほめられました(黙示録2:2-3)しかし、時間が流れるとつれて初めの愛から離れてしまい、真理から外れて世と妥協する信仰になったので非難されました。それで、「どこから落ちたかを思い出し、悔い改めて、初めの行いをしなさい。」と言われました。今日、開拓初期は熱く祈りながら燃えるような心で始めても、リバイバルして高ぶり、その心と愛が冷めてしまった教会を表しています。

「エベソにある教会の御使いに書き送れ。『右手に七つの星を持つ方、七つの金の燭台の間を歩く方が言われる。「…しかし、あなたには非難すべきことがある。あなたは初めの愛から離れてしまった。それで、あなたは、どこから落ちたかを思い出し、悔い改めて、初めの行いをしなさい。もしそうでなく、悔い改めることをしないならば、わたしは、あなたのところに行つて、あなたの燭台をその置かれた所から取りはずしてしまおう。しかし、あなたにはこのことがある。あなたはニコライ派の人々の行いを憎んでいる。わたしもそれを憎んでいます。耳のある者は御靈が諸教会に言わされることを聞きなさい。勝利を得る者に、わたしは神のパラダイスにあるいのちの木の実を食べさせよう。』」

2)信仰の訓練を受けて勝利する「スマルナにある教会」(黙示録2:8-11)

ポリュカルポスの殉教をはじめ、多くの苦しみを受けなければならなかつたスマルナにある教会は、七つの教会の中で唯一、おほめでも非難でもない、忠告のおことばを聞きました。しかし、多くの苦しみがあつても、死に至るまで忠実であるなら、いのちの冠を与えようと約束されました。今日、主の御名によって信仰の訓練を受けて、勝利していく教会を象徴しています。

「また、スマルナにある教会の御使いに書き送れ。『初めてあり、終わりである方、死んで、また生きた方が言われる。「…あなたが受けようとしている苦しみを恐れてはいけない。見よ。悪魔はあなたがたをためすために、あなたがたのうちのある人たちを牢に投げ入れようとしている。あなたがたは十日の間苦しみを受ける。死に至るまで忠実でありなさい。そうすれば、わたしはあなたがたにいのちの冠を与えよう。耳のある者は御靈が諸教会に言わされることを聞きなさい。勝利を得

る者は、決して第二の死によってそこなわれることはない。』」

3)適當主義信仰に従つて異端思想に染まつた「ペレガモにある教会」(黙示録2:12-17)

迫害と苦しみの中でも信仰を捨てなかつたことはほめられたペレガモにある教会は、パラムの教えとニコライ派の教えを奉じている人々がいて、厳しく非難されました。このような内部の腐敗は外部からの迫害よりもっと危険なので、自分の益を求めて妥協したパラムや、肉体ではいくら罪を犯しても、靈はきよいので救われると思惑したニコライ派の教えに気をつけなさいという内容です。今日、世と妥協する適當主義信仰と異端思想に染まってしまつた教会を象徴しています。「また、ペレガモにある教会の御使いに書き送れ。『鋭い、両刃の剣を持つ方がこう言われる。「…しかし、あなたには少しばかり非難すべきことがある。あなたのうちに、パラムの教えを奉じている人々がいる。パラムはパラクに教えて、イスラエルの人々の前に、つまずきの石を置き、偶像の神にささげた物を食べさせ、また不品行を行わせた。それと同じように、あなたのところにもニコライ派の教えを奉じている人々がいる。だから、悔い改めなさい。もしうしないなら、わたしは、すぐにあなたのところに行き、わたしの口の剣をもって彼らと戦おう。耳のある者は御靈が諸教会に言わることを聞きなさい。わたしは勝利を得る者に隠れたマナを与える。また、彼に白い石を与える。その石には、それを受ける者のほかだれも知らない、新しい名が書かれている。』」

4)偶像の神にささげた物を食べて世と妥協する「テアテラにある教会」(黙示録2:18-29)

テアテラにある教会は、愛と信仰と奉仕と忍耐があり、また、近ごろの行いが初めの行いにまさつていてほめられました。しかし、預言者だと自称しているイゼベルという女をなすがままにさせていて、聖徒たちを誤りに導き、不品行を行わせ、偶像の神にささげた物を食べさせたので非難されました。今日、形式主義信仰に偏り、世と妥協して神のみことばに立ち向かう教会を象徴しています。「また、テアテラにある教会の御使いに書き送れ。『燃える炎のような目を持ち、その足は光り輝くしんちゆうのような、神の子が言われる。「…あなたは、イゼベルという女をなすがままにさせている。この女は、預言者だと自称しているが、わたしのしもべたちを教えて誤りに導き、不品行を行わせ、偶像の神にささげた物を食べさせている。わたしは悔い改める機会を与えたが、この女は不品行を悔い改めようとしている。見よ。わたしは、この女を病の床に投げ込もう。また、この女と姦淫を行う者たちも、この女の行いを離れて悔い改めなければ、大きな患難の中に投げ込もう。また、わ

使徒ヨハネによって記された、七つの教会へのみことばは手紙形式になっています。その内容は現代の教会と聖徒にとっても大いに教訓となり、神がほめられる理想的な教会のモデルを発見するのに役立ちます。当時、小アジアにあったエペソ、スマルナ、ペルガモ、アテラ、サルデス、フィラデルフィヤ、ラオデキヤにある教会は、福音が宣べ伝えられたすべての教会を代表しているからです。

たしは、この女の子たちをも死病によって殺す。こうして全教会は、わたしが人の思いと心を探る者であることを知るようになる。また、わたしは、あなたがたの行いに応じてひとりひとりに報いよう。しかし、アテラにいる人たちの中で、この教えを受け入れておらず、彼らの言うサタンの深いところをまだ知っていないあなたがたに言う。わたしはあなたがたに、ほかの重荷を負わせない。ただ、あなたがたの持っているものを、わたしが行くまで、しっかりと持つていてください。勝利を得る者、また最後までわたしのわざを守る者には、諸国の人々を支配する権威を与える。彼は、鉄の杖をもって土の器を打ち碎くようにして彼らを治める。わたし自身が父から支配の権威を受けているのと同じである。また、彼に明けの明星を与える。耳のある者は御靈が諸教会に言われることを聞きなさい。』』

5)生きているとされているが、実は死んでいる小さい教会、「サルデスにある教会」(黙示録3:1-6)

サルデスにある教会は神と主を信じていると言っているが、実は信仰の行いがなく、死んだ信仰を持っていたので非難されました。しかし、信者の中には、その衣を汚さなかった者が幾人かいりました。今日、死んだ信仰を行いのあるまことの信仰に変えなければならぬ数多くの教会と、その中でみことばを守り行おうと努めて祈っている聖徒を象徴しています。「また、サルデスにある教会の御使いに書き送れ。『神の七つの御靈、および七つの星を持つ方がこう言われる。…しかし、サルデスには、その衣を汚さなかった者が幾人かいります。彼らは白い衣を着て、わたしとともに歩む。彼らはそれにふさわしい者だからである。勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。そして、わたしは、彼の名をいのちの書から消すようなことは決してしない。わたしは彼の名をわたしの父の御前と御使いたちの前で言い表わす。耳のある者は御靈が諸教会に言われることを聞きなさい。』』

会に言われることを聞きなさい。』』

6)ただ信仰によって行き、おほめの言葉だけをいただいた「フィラデルフィヤにある教会」(黙示録3:7-13)

七つの教会の中で、唯一おほめの言葉だけをいただいた「フィラデルフィヤにある教会は、少しばかりの力があつても、信仰を守つて行ったのでほめられました。『少しばかりの力』とは、私たちが初めて神を信じて、からし種ほどとの信仰を持っていました時のことです。このように少しばかりの信仰があつても、みことばを守り行っていたので、すべての祝福の扉を開けるダビデの鍵と神に愛されている証拠をいただきました。それだけでなく、天国で神の御座がある新しいエルサレムの柱としようという祝福の約束を与えられました。今日、フィラデルフィヤ教会のような教会になると慕つて、少しばかりの力があつてもみことばを守り行つて、不思議としなど神の力あるわざが伴う教会を象徴しています。

「また、フィラデルフィヤにある教会の御使いに書き送れ。『聖なる方、真実な方、ダビデのかぎを持っている方、彼が開ぐとだれも閉じる者がなく、彼が閉じるとだれも開く者がない、その方がこう言われる。…わたしは、すぐに来る。あなたの冠をだれにも奪われないように、あなたの持つているものをしっかりと持つて下さい。勝利を得る者を、わたしの神の聖所の柱としよう。彼はもはや決して外に出て行くことはない。わたしは彼の上にわたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、わたしの神のもとを出て天から下つて来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書きしるす。耳のある者は御靈が諸教会に言われることを聞きなさい。』』

7)冷たくもなく、熱くもない大教会、「ラオデキヤにある教会」(黙示録3:14-22)

経済的に豊かになった、乏しいものは何もないと言っているが、靈的にはみじめで、哀れで、貧しくて、盲目で、裸の者である教

会のことです。主は、その行いが冷たくもなく、熱くもないことを非難し、熱心になって、悔い改めなさいと言われました。今日、「豊かになつた、乏しいものは何もない」と、熱心にならうともせず、これ以上変えられようと努力もしない教会を象徴しています。

「また、ラオデキヤにある教会の御使いに書き送れ。『アーメンである方、忠実で、真実な証人、神に造られたものの根源である方がこう言われる。『わたしは、あなたの行いを知っている。あなたは、冷たくもなく、熱くもない。わたしはむしろ、あなたが冷たいか、熱いかであつてほしい。このように、あなたはなまぬる、熱くも冷たくないので、わたしの口からあなたを吐き出そう。あなたは、自分は富んでいる、豊かになった、乏しいものは何もないと言って、実は自分がみじめで、哀れで、貧しくて、盲目で、裸の者であることを知らない。わたしはあなたに忠告する。豊かな者となるために、火で精練された金をわざわざ買ひなさい。また、あなたの裸の恥を現わさないために着る白い衣を買ひなさい。また、目が見えるようになるため、目に塗る目薬を買ひなさい。わたしは、愛する者をしかつたり、懲らしめたりする。だから、熱心になって、悔い改めなさい。見よ。わたしは、戸の外に立つてたたかだれでも、わたしの声を聞いて戸を開けるなら、わたしは、彼のところにはいって、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。勝利を得る者を、わたしとともにわたしの座に着かせよう。それは、わたしが勝利を得て、わたしの父とともに父の御座に着いたのと同じである。耳のある者は御靈が諸教会にと言われることを聞きなさい。』』

愛する聖徒の皆さん、

今まで調べた七つの教会のような教会はもちろん、そのような聖徒もたくさんいます。七つの教会へのみことばをもう一度かみしめて、信仰を顧みる知恵が必要な時です。フィラデルフィヤ教会のように、少しばかりの力があつても、神のみことばを守つてほめられる教会と聖徒になりますよう、主の御名によって祝福して祈ります。



エペソ教会の遺跡



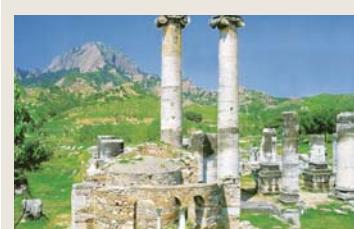
スマルナ教会の遺跡



ペルガモ教会の遺跡



アテラ教会の遺跡



サルデス教会の遺跡



フィラデルフィヤ教会の遺跡



ラオデキヤ教会の遺跡

Click Bible

* ニコライ派の教え

ニコライ派とは、初代教会の七人の執事の一人だったニコライが、自分の意見に同調した人々を集めて作った派のことである。彼は「肉体ではいくら罪を犯しても、靈はきよいので天国に行ける」と主張した。今日、真理を巧みに変えてしまい、聖徒を惑わして罪を犯させるすべてがニコライ派の教えと言える。

* サタンの会衆

自分では神に属する人だと思ってはいても、自分の思いと益に合わなければ、神の働きを妨げる者たちを意味する。教会の中で二人以上が集まって、不平不満を言って、人をさばいて罪に定め、言い争いを起こしたりするなどの問題を起こして分裂し、党派心を作っていくのである。このようなサタンの会衆ができれば、愛が冷めてしまい、神のみわざが途絶える。

* バラムの行い

バラムは、神のみこころを知りながら、巴拉ク王の富に惑わされて、イスラエルの民が【主】の御前に罪を犯すように導いた人物である(民数記31:16、第二ベテロ2:15)。バラムの行いとは、神を愛して仕えていると言しながら、二心を持って

物質を愛して、名譽や権勢を得るために不義と妥協していくことを意味する。

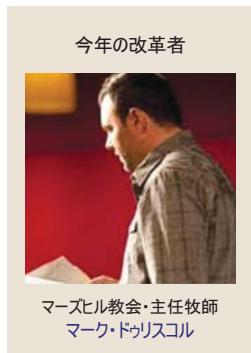
* 適当主義信仰

バラムのように、世と適当に妥協しながら信仰生活をしようとする傾向を意味する。金銭を愛して世と友になり(第一テモテ6:10)、物質の欲のために主日を守らなかつたり、十分の一献金と奉納物を盗むことを言(マラキ3:8)。また、主のしもべとしてもっぱら祈りとみことばの奉仕に励まなければならないのに、物質と名譽をもさぼつて世の権力と友になる場合がその例である。

* 異端思想

異端は、自分たちを買いつけてくださった主、すなわち、イエス・キリストを否定する(第二ペテロ2:1、第二ヨハネ1:7)。これはキリスト教と似ているように見えるが、全然違う。彼らも神を信じていると言い、教会と似たような形を持っていて、まかり間違えば惑わされることもある。しかし、いくら似ているように見えても、決して救いとはかわりのない、間違った教理を持っている。異端思想は私たちの福音とは違うものであり、これを宣べ伝えられる者や受け入れる者は、必ず滅びの道に向かうようになる(ガラテヤ1:8)。

イ・ジェロク牧師、最も影響力ある 「今年の宣教者」に選ばれる



2011年1月4日と15日、ロシア語圏最大のキリスト教ポータルサイト「イン・ビクトリー」(www.invictory.org)と「クリスチャン・テレグラフ」(www.christiantelegraph.com、インビクトリーの英語版)は、2010年最も影響力あるキリスト教指導者10人を選定した。

「イン・ビクトリー」の編集長セルゲイ・セルジエンコは、一般の人アンケートと1年間キリスト教マスコミに名前が現れた頻度および業績を基準に選んだと述べた。イ・ジェロク牧師は、2009年には同サイトで「今年のテレビ説教者」にも選ばれた。その記事を全文掲載する。

▶今年の伝道者ラインハルト・ボンケ:アフリカの数百万の魂をキリストに導いている、70歳をやや越えた伝説的なリバイバル牧師。彼は自分のフェイスブックを毎日アップデートしている。インターネットは巨大な伝道スペースであると確信し、眠っているヨーロッパを目ざめさせようとしている。

▶今年の著者リサ・ビビア:国際的な講師として、多くのベストセラーの著者として、テレビ番組のホストとして、全世界の女性に声

を上げてより良い世界を作るよう励ましている。2010年、リサ・ビビアは『女性よ、目ざめてあなたの世界を変えなさい』という著書で女性のための預言的メッセージを伝えた。

▶今年の宣教者イ・ジェロク:韓国のメガチャーチ、万民中央教会の主任牧師で、全世界に限なく聖潔の福音を伝え、リバイバルを起こすために労を惜しまない。現在、その働きの領域はイスラエル、ペルー、エストニア、アメリ

カ、インド、アフリカなど非常に広い。同牧師は、クリスチャンは聖められて神の力が伴うはずだと確信している。

▶今年の外交の働き人リック・ウォーレン:アメリカのサドルバック教会の主任牧師で、2010年最も有名で影響力ある「ツイッター」ユーザーの一人と言われた。同牧師は政治家たちと公に対話する牧師の一人である。2010年にはサドルバック教会でジョージ・ブッシュ前アメリカ大統領にインタビューした。

▶今年の慈善家フランクリン・グラハム:ビリー・グラハム伝道協会と慈善団体「サマリタン・パース」の総裁として、福音を伝えて経済的、医学的に緊急救済が必要な人々の支援に献身した。同団体は現在、100以上の国々と紛争地域で活動している。

▶今年の牧会者ポール・メリニチエク:ウクライナ移民の息子であり、カナダ最大の都市トロントに国際的なメガチャーチ「祈りの宮」教会を建てた。周囲のリベラルな社会環境にもかかわらず、同牧師は世と妥協しない福音を伝えている。同教会は50以上の多民族を代表する信者たちを一つにしている。

▶今年の指導者ジェイムズ・デイビス:35万の教会を抱える、教会と教団の連合体「ピリオン・ソウル・ネットワーク」の共同設立者。彼は牧会者相互の関係を強め、500万の教会を建てて10億の魂をキリストに導くことを目標にしている力ある指導者である。

▶今年の改革者マーク・ドゥリスコル:ワシントン州にあるマーズヒル教会の主任牧師で、最新技術を備えた教会を建てる方法を改革中である。同教会は独自の教会

内部ネットワークを作り、これは信者が強い絆を作り上げるためにネット共同体になっている。

▶今年の放送の働き人ジェームズ・ドブソン:アメリカの家庭内ミニストリー「フォーカス・オン・ザ・ファミリー」の設立者兼代表として30年以上働いてきたが、2009年、新たに「ファミリートーク」というラジオ番組を始めた。彼は家庭が強固な社会の基地となると考えているが、この番組は家庭がよく機能するよう支援している。

▶今年の戦略家レナード・スイート:多数派の隠された傾向を研究するアメリカ文化歴史学者、未来研究者であり、ポストモダニズム時代に福音を伝えている作家でもある。多くの教会と教団のカウンセラーも務めている。また、21世紀デジタル時代に主の至上命令を遂行する宣教戦略も構想している。